



2025年12月3日

各 位

会 社 名 セレンディップ・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 竹内 在
(コード: 7318 グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 北村 隆史
(TEL. 052-222-5306)

次期中期経営計画を見据えた組織再編について

セレンディップ・ホールディングス株式会社(本社:愛知県名古屋市中区、代表取締役社長兼CEO 竹内 在 以下、当社)は、当社ミッション「日本の中堅・中小製造業を世界に誇れる100年企業へ」の実現に向け策定した中期経営計画「セレンディップ・チャレンジ500」の推進および次期中期系計画を見据え、下記の通り組織再編を実施しました。

記

1. コーポレート企画本部の再編

コーポレート企画本部を「投資本部」「業務改善推進本部」「経営管理本部」の3本部体制に再編します。これにより、ホールディングスの主要機能であるインベストメント(投資)、PMI※(業務改善推進)、マネジメント(経営管理)を一層強化するとともに、3本部の連携を深め、コーポレート部門の総合力を高めます。

※ PMI (Post Merger Integration) 当初計画したM&A後の統合効果を最大化するための統合プロセス

① 「投資本部」

事業承継M&Aを推進し、グループの非連続成長を牽引

② 「業務改善推進本部」

標準化された成功再現性の高いPMIと改善・DXでグループのバリューアップを推進

③ 「経営管理本部」

グループ経営の方針立案・実行管理、財務・IR、

ガバナンス・リスクマネジメント・コンプライアンスの推進

2. ファンド事業部の新設

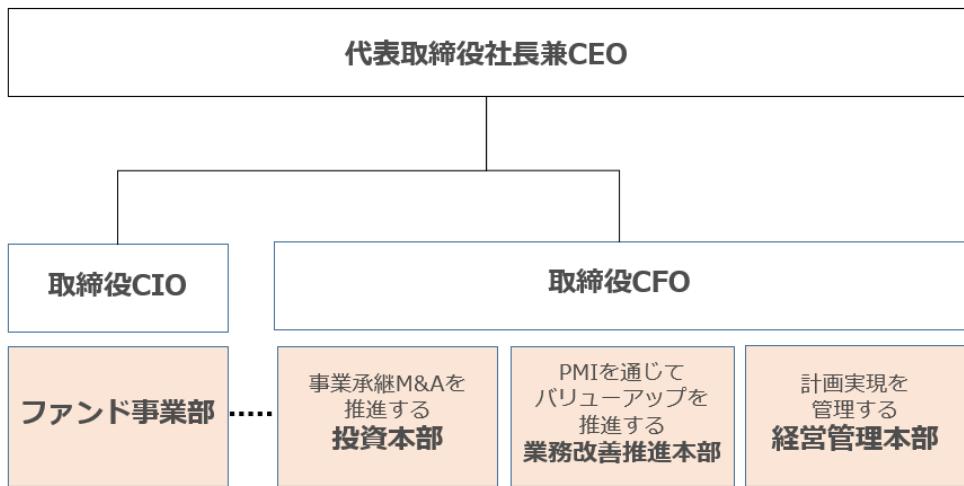
既存ファンド(「日本ものづくり事業承継基金1号投資事業有限責任組合」 以下、1号組合)運営および1号組合に続く新たな2号組合の設立企画および運営を担うファンド事業部を新設します。

3. 組織変更概要

組織再編完了 11月1日

4. 組織図

2025年11月1日 セレンディップ・ホールディングス体制



5. 人事異動

氏名	新	旧
梅下 翔太郎	投資本部 執行役員	投資担当 執行役員
藤井 彰一	業務改善推進本部 執行役員	コーポレート企画本部 部長
小谷 和央	ファンド事業部 執行役員	投資担当 執行役員

新任執行役員のご紹介

氏名（生年月日）	主な経歴
 梅下 翔太郎 (1985年8月6日)	2012年10月 公認会計士登録 2017年1月 当社 入社 2018年8月 三井屋工業株式会社 取締役専務執行役員就任 2019年6月 株式会社ASNOVA 取締役就任（現任） 2020年12月 株式会社アベックス 取締役就任 2023年4月 当社 執行役員就任（現任）

コメント：

当社は日本の中堅・中小製造業を『世界に誇れる100年企業』にすべくM&Aによるグループづくりを進めて参りましたが、この度この活動を更に加速させるべく投資本部を設置することとなりました。

これまでの投資活動において蓄積した投資・金融の知見とグループ会社が保有するものづくりの知見を掛け合わせ、当社にしかできない非連続な成長を目指してまいります。

氏名（生年月日）	主な経歴
	1991年4月 トヨタ自動車株式会社入社
	2018年1月 同社生産調査部 主査
	2021年1月 同社事技系 TPS 推進部 部長
藤井 彰一 (1969年1月10日)	2025年9月 当社 入社
	2025年10月 当社 業務改善推進本部 執行役員

コメント：

新設される業務改善推進本部の初代本部長として、グループ[®]全体へバリューアップを現地現物での対話を通じて着実に推進し、加えて眞の改善文化を醸成し、企業価値の持続的向上に貢献してまいります。

氏名（生年月日）	主な経歴
	2011年9月 公認会計士登録
	2017年1月 当社 入社
	2019年1月 当社 取締役就任 経営管理部長
小谷 和央 (1981年6月12日)	2020年7月 当社 執行役員就任（現任）
	2022年6月 当社 取締役経理部長
	2023年6月 当社 取締役 CFO

コメント：

これまでセレンディップグループが蓄積してきた投資の知見と、グループ会社が保有するものづくりの知見を活かし、中小ものづくり企業の事業承継問題解決に取り組んでまいります。

以上